

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

EC1700-002

製品データ情報

E-CLPS® 1700

(スプレー および 浸漬 適用)

A. 特長

E-CLPS®1700 は、アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、鉄、銅メッキなどに適用可能な塗膜密着性および耐食性を向上させるクロムフリー、非リン酸塩の化成処理薬品です。スプレー処理、浸漬処理の双方で適用可能です。また、高性能が求められる用途においては、リン酸鉄やリン酸亜鉛処理の最終シーラーとしても活用できます。E-CLPS®1700 は、作業環境の危険要因を削減・排除する環境に優しい薬品であり、重金属、毒性有機物、揮発性有機化合物等を含みません。

B. 使用方法概要

1) 建浴方法

容量 100 リットルに対し、下記の分量の水を攪拌しながら加える。

薬品建浴量

E-CLPS®1700 1.0~2.0 リットル

処理槽に水を注ぎ、設定量の E-CLPS®1700 を加えよく攪拌してください。脱イオン水 (DI 水) の利用が望ましいです。

2) コントロールポイント (標準の作業状態)

滴定ポイント	3.0 ~6.0 ml
温度	15 ~ 38℃
スプレー時間	20~40 秒
浸漬時間	1~2 分

C. 処理工程

工程 1 脱脂
工程 2 水洗
工程 3 水洗
工程 4 クロムフリー化成処理(E-CLPS®1700)
乾燥後に塗装可能。

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

D. 皮膜処理のための前工程

素材表面の脱脂用には、アルカリ性のバルククリーナーを推奨します。もし、油が多量に付着している素材で脱脂力強化が必要な場合は、バルクソル添加剤をバルククリーナー処理槽に添加してください。

脱脂工程後、水洗を行ってください。水洗水は、コンタミ防止のため、常にオーバーフローしていることが望ましいです。クロムフリー化成処理工程の槽への脱脂処理液持込は最小限になるよう注意してください。

註) 処理対象素材に最も適した脱脂剤タイプについては、BCJ 技術スタッフが推奨させていただきます。

E. 化成処理液条件

E-CLPS®1700 の一般的な処理液濃度については、セクション B (使用方法概要) に記されていますが、ラインスピードやスプレー時間等の設備特有の条件下におけるコントロールポイントに関しては、BCJ 技術スタッフが検証の上、個別に設定させていただきます。

F. 化成処理槽メンテナンス

E-CLPS®1700 処理槽のメンテナンス方法は、現場で処理液の滴定を行い、そのポイントに従って必要量を補給することが基本です。滴定には、Bulk Chemicals Chemical Test Set E-CLPS®、または同等製品をご利用ください。滴定方法は、以下の通りです：

滴定 A

- a) 三角フラスコに E-CLPS®1700 処理液を 100ml 採取し、指示薬としてブロムクレゾールグリーンを 6~8 滴入れる。(処理液が青色に染まる)
- b) 試薬として 0.1N 塩酸を使用し、処理液の色が青から黄に変わるまで滴下する。
- c) 指示薬の滴下量(ml)を「滴定値 A」として記録する。

E-CLPS®1700 処理液濃度は、「滴定値 A」÷ 3 です。

処理液補正方法 (100% 相当) について、滴定ポイントを 0.1ml 上げるためには、E-CLPS®1700 を 34ml 補給してください。

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

G. 運用における留意点

1. 本データシートに記載されている初期条件の設定や再建浴の条件等は、一般的な条件ですが、個別案件に対する特定条件は、BCJ 技術スタッフが別途設定させていただきます。
2. E-CLPS®1700 を取り扱う作業者の方は、必ずゴム手袋とフェースガードを着用ください。万が一、処理液や薬品が直接肌に付いた場合は、すみやかに水で洗い流して下さい。

H. 乾燥

1. 被処理物は、間接燃焼オーブン、もしくは、煙、油、および燃焼ガスが直接触れない方法で乾燥してください。
2. 液溜まりが発生する形状の被処理物の場合、その液溜まりをエアブローで取り除いてください。
3. 乾燥後、塗装工程に搬送する際、作業者は必ず綿の手袋を着用してください。

I. 処理設備における留意点

E-CLPS®1700 に使用する装置（浴槽／器具）は軟鋼製をご使用ください。

通常処理液の加熱は必要ありません。異常に低温になる環境下で加熱する必要がある場合、設定温度まで迅速かつ均等に加熱できるように、処理槽には鋼帯を装備し側面からも間接加熱するなどの対応を推奨します。

註) その他設備に関する詳細は、BCJ 技術スタッフにお尋ねください。

J. 倉庫保管時の留意点

E-CLPS®1700 は、清潔で湿気が少なく凍結の恐れがない倉庫で保管してください。万が一凍った場合は、溶かしてよくかき混ぜてください。E-CLPS®1700 の凍結温度は摂氏0度です。

※E-CLPS®1700 は Bulk Chemicals Inc.の登録商標です。